道しるべ

国立市立国立第三中学校
第３学年　進路だより
令和５年５月２日（火）
№７

本校の校内推薦基準について

各高等学校では、一般入試で合否判定を行う以外に推薦入試を行い、一般入試よりも前に合否を決定する制度を実施しています。一般的に推薦入試はその学校への志望動機が明確で、目的意識や意欲をもって３年間頑張れることが前提になっています。

本校でも、３年間学業、生活ともにまじめに取り組んできた生徒を推薦するための基準を設けています。

国立第三中学校推薦基準

- 本人及び保護者の希望があり、志望動機が明確であること。
- 学業、生活ともにまじめに取り組んでいること。
- 高校側が定めた基準に適合すること。
- 触法行為がないこと。
- 校内生活で集団生活を乱すことや逸脱行為のないこと。

推薦の可否の手順

【都立】

１　第一志望であること。（合格したら必ずその高校に進学すること）
２　推薦希望者は推薦願を提出する。
３　学年で資料を作成し、推薦委員会で審査の後、学校長へ提出する。
４　学校長が推薦の可否を最終決定する。

【私立】

１　第一志望であること。（合格したら必ずその高校に進学すること）
２　高校の推薦基準に合っている推薦希望者は、推薦願を提出する。
３　入試相談の結果をふまえ、学年で資料を作成し、推薦委員会で審査の後、学校長に提出する。
４　学校長が推薦の可否を最終決定する。
※　志望理由や目的意識が不明瞭な生徒や問題行動が見られる生徒については、推薦委員会の面接などを経て推薦の可否を決定する。

推薦委員会の組織

学校長・副校長・主幹教諭・３学年教員で組織する。

推薦は権利ではなく資格であることを理解してください。自分が推薦に値する人物か客観的に見つめ直しましょう。中学校としては、毎日ゆとりのある学校生活を送れているか、授業の雰囲気を大切にしているかなど、望ましい学校生活を送れている生徒かどうかを重視します。